

シーシーエス、紫外硬化用照射器市場に本格参入へ 高まるLED化へのニーズに対応、「HLUVシリーズ」を2013年1月23日発売

LED照明メーカーのシーシーエス株式会社（本社：京都市上京区、代表執行役社長：各務嘉郎）は、紫外線硬化樹脂を利用した接着に使用する紫外（UV）LED照射器「HLUVシリーズ」を開発、2013年1月23日より発売を開始します。従来、当社ではUV-LED照射器はカスタム品として販売していましたが、業界最高水準の放射照度*を達成した「HLUVシリーズ」を標準品第一弾として市場に投入し、年間100億円と推定される紫外硬化用照射器市場に本格参入します。

■ 業界最高水準の放射照度を実現

近年、紫外線硬化樹脂を利用した接着プロセスにおいて、省エネ効果や使いやすさの点からLEDへのニーズは高まっています。しかし、その一方で、LEDの放射照度が不足していたためにキセノンランプやメタルハライドランプなどのUVランプが多く使われてきました。

今回発売する「HLUVシリーズ」は、当社オリジナルLEDを採用、独自の構造により発光効率を最大限に引き出すことで業界最高水準の放射照度となる 3 W/cm^2 （385 nmタイプ）を実現しました。これにより、今までLEDでは難しかったシール・ラベル印刷のインク硬化やパネルなどの接着用途など幅広いアプリケーションに対応可能となりました。

■ LED化のメリット

「HLUVシリーズ」を採用することで、従来のUVランプに比べて消費電力は約1/4に、寿命は約25倍となり、ライフサイクルコストは約4割削減が可能です。

加えて、LEDはON/OFFの応答性に優れ、必要な時にだけ照射が可能であることや、熱による媒体への影響が少ないというメリットがあります。



シーシーエスは、画像処理用LED照明で培った技術・ノウハウを応用し、検査用途のみならず製造工程で使用される紫外硬化用照射器市場においても製品を開発、順次投入していきます。製品ラインアップを充実させることでさまざまな顧客のニーズに応え、新たな事業領域である同市場でのシェア拡大を目指します。

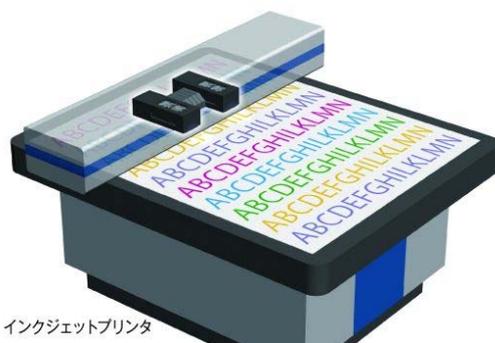
*放射照度：放射を受ける面の単位面積あたりに入射する放射束（単位時間あたりの放射エネルギー）

■ 製品概要

型式名 (*□□□は発光面サイズ)	HLUV-□□□UV365	HLUV-□□□VL385
ピーク波長	365 nm	385 nm
放射照度	2 W/cm ²	3 W/cm ²
発光面サイズ	126 mm、252 mm、378 mm	
主な市場	シール・ラベルのインク硬化、パネル・フィルムの接着用途	
標準価格	オープン価格	
発売日	2013年1月23日(水)	

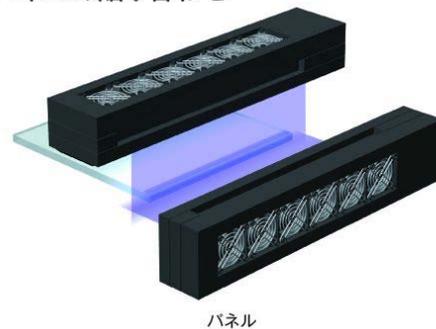
■ 使用例

インクジェットプリンタへの組み込み



パネルなどの接着・封止

パネルの貼り合わせ



機能性材料・フィルム、加工技術の総合展示会「Converttech JAPAN 2013」(2013年1月30日～2月1日、東京ビックサイト)に本製品を出展します。

- 「Converttech JAPAN 2013」の詳細については以下をご覧ください

<http://www.converttechjapan.com/>

(当社出展ブース：試作・受託加工展 2013 内 小間番号 2J-12)

<本製品に関するお問合せ先>

本社 新規 FA セクション TEL : 075-415-8277 FAX : 075-415-8278

■本件に関するお問い合わせ■

シーシーエス株式会社 <http://www.ccs-inc.co.jp>

経営戦略グループ 広報・IR担当 梶原、松田

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 374

TEL : 075-415-8291 (広報) FAX : 075-415-7724 E-mail : koho@ccs-inc.co.jp